



恵田小新聞

令和2年
12月
第159号

収穫感謝祭!

「無事に行われてホッ」

保護者 阿部 香織

今年収穫物の販売が屋外でした。私は、低学年の売り子さんにとってもいやさながら収穫物を購入したり、係として参加したりしました。子供たちは学年ごとに教室で豚汁と餅を食べましたが、豚汁がきれいになくなって返ってきた時も、元気をもらえました。学区の伝統行事の中に異例はありましたが、大変楽しむことができました。

「全てに感謝!」

保護者 佐々木 郁代

青空の下に輝く子供たちの笑顔。コロナ禍でも変わらずいただける自然の恵み。先生方や地域の方々の温かさ。全てに感謝の収穫感謝祭となりました。この恵田小ならではの素晴らしい行事がいつまでも続きますように。

落ち葉スキー開場式

「落ち葉スキー開場式」

保護者 高橋 真理子

今年も、恵田小ならではの落ち葉スキーの季節がやってきました。開場式も、コロナで子供達を気遣ってのことでしょう、来場者の数は通常よりも少なく感じました。でも、コロナに負けず、今年も元氣いっぱい落ち葉スキーを楽しんで下さいね。

「大好きな落ち葉スキー」

四年 高橋 遼

今年も、楽しみにしている落ち葉スキーの季節になりました。ぼくは、落ち葉スキーが大好きです。お父さんお母さん方がせいびしてくださいました。スキー場で、たくさんすべってよりよいタイムを出したいです。

「初めての発表」

五年 大山 実和

私は、収かく感謝祭で米について発表しました。初めての発表だったのでまちがえないか不安になりましたが、失敗なく発表ができました。クイズではたくさんの人に楽しんでもらえて、みんな考えてよかったです。来年はこんなにやく販売をがんばりたいです。



やまびこ発表



元氣にもちつき



スキー場開場!



がんばりました

小学校陸上大会

「努力はむだじゃない」

六年 中根 佳子

私は、走り高跳びに出場しました。最初は、あまり出たくありませんでしたが、毎日練習していくうちに、少しずつ楽しくなってきました。本番では、納得のいく結果ではありませんでしたが、がんばって練習した時間は、決してむだではないと強く思いました。

「初めての陸上大会」

五年 山本 航輝

ぼくは、陸上大会で四百メートルリレーのアンカーの選手になりました。大会本番では、愛也君からバトンをもらった時、練習よりも上手かったのです。初めての陸上大会はとても楽しかったので、来年も出られるようにがんばりたいです。

「やれば出来る!」

保護者 石川 拓也

コロナによる制限の中で、開催された陸上大会。夏以降、学校や家でずっと練習してきた成果を出し切ったと思います。他校相手に走る姿にたくましさを感じました。大会を通じて心身の成長と自信をつけたことでしょう。次のステージが楽しみです。

「来年も楽しみ」

保護者 飯塚 浩子

毎日、先生や仲間に応援されながら練習していた遥海さん。本番前、とても緊張していたようでしたが、しっかり走り切っていました。私は声を抑えるのに必死でしたが、心の中で叫びまくっていました。他の皆もそれぞれ頑張りましたね。お疲れ様!